

# 資 料 編

時刻	消防機関(中和広域消防組合榎原消防署東出張所)	医療機関
2時44分	携帯119番にて、知人の男性から救急要請を受ける	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>——線は、受け答えて相異がある箇所</p> <p>————線は、医大内部での受け答えの相異がある箇所</p> <p>県外の医療機関への通話時刻は、KDDIの通信記録による。</p> <p>県内の医療機関への通話時刻は、記憶による。</p> </div>
2時47分	通報内容:「36歳の女性で、妊娠して苦しんでいます。病院へは行ってないので何週目かは分かりませんが、腰部の痛みもあります。場所は榎原市醍醐町」[後に38歳であることが判明]	
2時48分	出動指令 (通信指令→救急隊)	
2時48分	出場	
2時52分	現場到着(榎原市醍醐町のスーパー)現場到着時、傷病者はスーパーの東側出入口の椅子に右側臥位で寝ていた。傷病者は妊娠しており、昨夜から下腹部痛、腰痛、性器出血があった。かかりつけ病院は無しとの情報を聴取する。	
2時55分	救護完了	
2時56分	傷病者バイタル 榎原消防署東出張所救急隊より、救急無線で傷病者の状況を受ける 「意識レベル:清明 呼吸:正常 SPO2:100% 脈拍:73回/分 血圧122/65」 中和広域消防組合通信指令課が、奈良県救急医療情報システムを確認するも、奈良県内の産婦人科当直病院の情報は県立医科大学附属病院以外なし。	
2時57分頃	①県立医大附属病院産婦人科へ電話で受入要請	(県立医科大学附属病院)
	病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけがないので、何週目かは分かりませんが、妊娠しています。診察をお願いします。」	2時55分 医事委託職員:「36歳、女性、下腹部痛、妊娠しているかどうかかわからない。」と消防の通信指令から連絡受け、当直医に確認。 当直医から医事委託職員へ回答:「 <u>お産の診察中で、後にしてほしい。</u> 」
	病院からの回答:「 <u>只今緊急オペが入りましたので、他の病院を手配してください。</u> 」	← 医事委託職員の消防への回答:「 <u>患者処置中でオペになるかもしれない。</u> 」
	病院への回答:「分かりました。他をあたります。」	
	奈良市消防局通信指令課へ電話し、北和地区に産婦人科病院がないか確認。(確認した結果、北和地区には病院はなかった。大阪府立母子保健総合医療センターであれば、受け入れてくれる可能性があるとの回答を得る。)	
3時14分	②大阪府立母子保健総合医療センター(大阪府和泉市)へ電話で受入要請	(大阪府立母子保健総合医療センター)
	病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけ医はないので何週目か分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」	委託職員:「 <u>救急搬送をお願いできませんか。</u> 」と消防の通信指令から要請を受けた。
	病院からの回答:「紹介型病院なので、一般救急は受入しないことになっています。」	委託職員から消防への質問:「 <u>こちらの患者さんですか。</u> 」 消防からの回答:「 <u>そちらの患者さんではないです。</u> 」
	病院への回答:「はい、わかりました。他をあたります。」	← 委託職員の消防への回答:「 <u>うちは紹介型病院で、一般の救急をやっていないのですが。</u> 」
3時26分	奈良県救急医療情報システムにより大阪府下の産科医療機関を検索し、更に詳細情報を得るため大阪市消防局に対し、大阪府下の産婦人科の情報収集を行う。その結果、植田産婦人科病院、愛染橋病院、千船病院の紹介を受けた。 大阪府医療情報センターに対し、大阪府下の産婦人科の情報収集を行う。その結果、大阪厚生年金病院、藤本病院、大阪市立総合医療センター、北摂総合病院、高槻病院の紹介を受けた。	

時刻	消防機関(中和広域消防組合樺原消防署東出張所)	医療機関
3時29分	③植田産婦人科病院(大阪市平野区)へ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけ医はないので何週目か分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」 病院からの回答:「今、処置中ですので受入は無理です。」	(植田産婦人科病院) →【当日、要請は受けていない】(事務担当者)
3時43分	④愛染橋病院(大阪市浪速区)へ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」 病院からの回答:「今、分娩中なので受入は無理です。」	(愛染橋病院) → 警備員:「今、産婦人科の救急をやっていますか。」と消防の通信指令からの要請を受けた。 ← 警備員の消防への回答:「今日は、救急をストップしています。」 警備員:「他に救急を受け入れてくれるところはありませんか。」と消防の通信指令から質問を受ける。 警備員の消防への回答:「わかりません」
3時45分	⑤千船病院(大阪市西淀川区)へ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」 病院からの回答:「今、分娩中なので受入は無理です。」	(千船病院) → 管理当直の看護師:「妊娠している方で、性器出血がありお腹を痛がっているので、受け入れてもらえないか。」と消防の通信指令から要請を受けた。 ← 管理当直の看護師の消防への回答:「手術と分娩が重なっており受け入れられる状況ではありません。」
3時47分	⑥大阪厚生年金病院(大阪市福島区)へ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」 病院からの回答:「今、処置中ですので受入は無理です。」	(大阪厚生年金病院) →【消防の通信指令からの連絡はなかった】(事務担当者)
(時刻不明)	⑦再度、県立医大附属病院産婦人科へ電話で受入要請 病院への要請内容:「先ほどお願いした36歳の女性で、下腹部痛があり、性器出血のある方の受入の件なのですが、まだ手術中ですか。」 医大からの回答:「まだオペ中で無理です。」	(県立医科大学附属病院) →【要請を受けた記憶がない】(医事委託職員)
(時刻不明)	⑧県立医大附属病院 救命救急センターへ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診療をお願いします。近くの病院はどこも受入れ先がないので救命センターで受け入れしてもらえますか。」 病院からの回答:「もう少し2次病院をあたってください。」(対応:医師) 消防からの依頼:「どこか近くで診てくださるような病院はないですか。」(医師の返答なし)「わかりました他をあたります。」	(県立医科大学附属病院 救命救急センター) 3時30分頃 → 医事委託職員:「下腹部が痛い。性器出血がある。妊娠の可能性がある。」と消防の通信指令からの要請を受ける。(医事委託職員が当直医に電話を転送) ← 医師の消防への回答:「全身状態を聞くと限り対象ではない。他のところをあってください。」
3時54分	⑨藤本病院(大阪府寝屋川市)へ電話で受入要請 病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目か分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」 病院からの回答:「今処置されているので受入れは無理です。」	(藤本病院) → 当直看護師:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。」と消防の通信指令からの要請を受けた。 ← 当直看護師の消防への回答:「医師が処置に入っているため救急の受入れは不可」

時刻	消防機関(中和広域消防組合榎原消防署東出張所)	医療機関
4時02分	<p>⑩大阪市立総合医療センター(大阪市都島区)へ電話で受入要請            病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」            病院からの回答:「帝王切開が入ったところです。他をあたってください」</p>	<p>(大阪市立総合医療センター)            委託職員:「産科の事案です。妊娠しています。2次救急で血圧などは落ち着いています。」と消防の通信指令からの要請を受けた。            委託職員の消防への回答:「当直医は院内対応で追われているし、救急は原則受け入れていない。」</p>
4時04分	<p>⑪北摂総合病院(大阪府高槻市)へ電話で受入要請            病院への要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけはないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」            病院からの回答:「今、帝王切開が入ったところです。他を当たってください。」</p>	<p>(北摂総合病院)            看護師「下腹部痛で出血しています。妊娠の可能性があります。産婦人科の応需をお願いします。」と消防の通信指令から要請を受けた。            看護師の消防への回答:「当直医は院内の入院患者に対応しているため不可」</p>
4時07分	<p>⑫再度、県立医大附属病院へ電話で受入要請(救急隊の携帯より)            病院の要請内容:「先ほどからお願している36歳の女性で、下腹部痛があり、性器出血のある件ですが、まだ手術中ですか。」            病院からの回答:「急患2名が分娩で、転院でも傷病者が入るので受入れできません。」</p>	<p>(県立医科大学附属病院)            4時00分頃            【要請内容がわからない】(医事委託職員)            医事委託職員の消防への回答:「今、医師が急患搬送を希望している他の医療機関の医師と話をしているので後で電話をしてほしい。」</p>
4時10分	<p>⑬高槻病院(大阪府高槻市)へ電話で受入要請            病院からの要請内容:「36歳の女性です。下腹部痛と性器出血があります。かかりつけがないので何週目かは分かりませんが妊娠しています。診察をお願いします。」            病院からの回答:「受入れします。」</p>	<p>(高槻病院)            看護師:「36歳。下腹部痛で出血しています。」と消防の通信指令から要請を受けた。            看護師:「受け入れる旨回答」</p>
4時19分	現場出発	
5時09分頃	大阪府高槻市富田丘町西交差点にて軽四自動車と接触事故が発生する。	
5時10分	<p>救急隊長:高槻市消防本部に救急要請する。            要請内容:「奈良県中和広域消防組合榎原消防署救急隊員です。搬送途中交通事故を起こしましたので、救急車をお願いします。この事故によるけが人はいません。」</p>	
5時13分	<p>高槻市北消防署西分署救急隊現場到着 同刻ペビーのCPAを確認            救急現場から高槻市北消防署西分署救急隊より高槻病院へ容態変化の連絡を入れる。            救急現場から高槻市北消防署西分署救急隊より高槻日赤病院へ要請            救急現場から高槻市北消防署西分署救急隊より大阪医大病院へ要請            救急現場から高槻市北消防署西分署救急隊より再度、高槻病院へ要請、収容可能となる。</p>	
5時46分	高槻市北消防署西分署救急隊にて高槻病院収容(榎原消防署東出張所救急隊員1名同乗する)	

8月1日～8月31日の救急医療情報システムによる救急受け入れ可否表示の状況

午後0時時点

日時 病院名	1日 (水)	2日 (木)	3日 (金)	4日 (土)	5日 (日)	6日 (月)	7日 (火)	8日 (水)	9日 (木)	10日 (金)	11日 (土)	12日 (日)	13日 (月)	14日 (火)	15日 (水)	16日 (木)	17日 (金)	18日 (土)	19日 (日)	20日 (月)	21日 (火)	22日 (水)	23日 (木)	24日 (金)	25日 (土)	26日 (日)	27日 (月)	28日 (火)	29日 (水)	30日 (木)	31日 (金)
県立奈良病院	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●	×	×	●	●	●	●	●
市立奈良病院	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●
高の原中央病院	●	●	●	●	×	●	×	●	●	●	●	×	●	×	●	●	×	●	×	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●
奈良社会保険病院	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●
近大医学部奈良病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
県立三室病院	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●
天理市立病院	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●
天理よろづ相談所病院	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	×	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●
済生会中和病院	●	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	×	●	●	●	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●
県立医科大学附属病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
大和高田市立病院	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●	×	×	●	●	●	●	●

午前0時時点

日時 病院名	1日 (水)	2日 (木)	3日 (金)	4日 (土)	5日 (日)	6日 (月)	7日 (火)	8日 (水)	9日 (木)	10日 (金)	11日 (土)	12日 (日)	13日 (月)	14日 (火)	15日 (水)	16日 (木)	17日 (金)	18日 (土)	19日 (日)	20日 (月)	21日 (火)	22日 (水)	23日 (木)	24日 (金)	25日 (土)	26日 (日)	27日 (月)	28日 (火)	29日 (水)	30日 (木)	31日 (金)
県立奈良病院	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
市立奈良病院	×	●	●	×	●	×	×	×	●	●	×	×	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	●	●	×	●	×	×	×	●	●
高の原中央病院	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
奈良社会保険病院	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
近大医学部奈良病院	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
県立三室病院	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
天理市立病院	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
天理よろづ相談所病院	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
済生会中和病院	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
県立医科大学附属病院	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
大和高田市立病院	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×

●:受入可 ×:受入不可 -:受入していない

医大附属病院の産婦人科当直医の状況

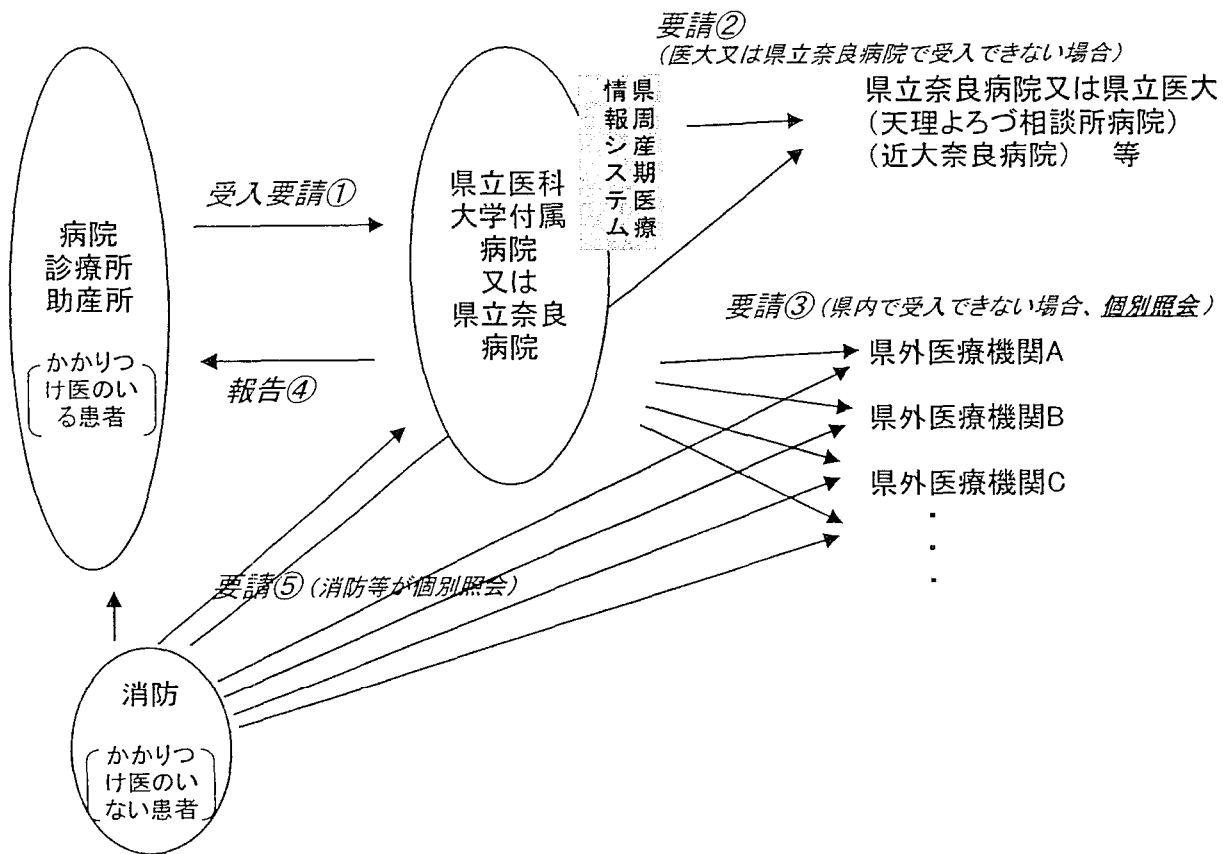
赤→は当直1、青→は当直2、黒→は手術及び術後経過観察のため2時30分まで残っていた

		患者(ア) 重症 朝から手術	患者(イ) お産の妊婦	患者(ウ) 軽症 処置後帰宅	患者(エ) 重症 処置後入院	患者(オ) お産の妊婦	患者(カ) 重症 緊急入院
8月28日	19:00	[手術中]		↓			
	20:00				[経過観察]		
	21:00						
	22:00						
	23:00		↓			↓	
8月29日	0:00						
	1:00				↓		
	2:00	↓					
	救急隊連絡 →		入院診察				
	3:00		↓		入院診察	出血のため 緊急入院	
	救急隊連絡 →		胎児モニター		↓	処置後観察	
	4:00						
	5:00		出産 立会				
	6:00		↓				
	7:00						
8:00							
9:00							

手術している時間  
 術前・術後経過観察あるいは処置後経過観察

患者(ア)は14時間に及ぶ婦人科手術で定期的に経過観察  
 患者(イ)が入院し、内診し、胎児のモニターをつけて評価するのに50~60分かかる  
 患者(エ)は妊娠高血圧・胎盤早期剥離で緊急手術施行、術後も血圧不安定のため医師が管理する  
 患者(オ)が入院し、内診し、胎児のモニターをつけて評価するのに50~60分かかる  
 青の当直2は4時以降、患者(エ)と患者(カ)を掛け持ちで処置している  
 これ以外に入院患者の処置、カルテ整理がある

# 母体搬送の現況図



## 【改善すべき点】

- ・医師が受入可能病院を個別に照会(上図: 要請①、要請②、要請③)しているため、通常の診療業務に支障が生じる。
- ・かかりつけ医のいない患者の場合、各医療機関へ個別照会(上図: 要請⑤)しているため、受入病院が見つかるまで時間を要する。
- ・かかりつけ医のいない患者は、周産期システムの対象外となる。

救急自動車数・救急隊員数調べ

県名	救急自動車数(台)			救急隊員数(人)		
	総数 ①	内高規格の 救急自動車数 ②	比率 ②/①	総数 ①	内救急 救命士数 ②	比率 ②/①
北海道	359	218	60.7%	4,444	1,112	25.0%
青森	108	57	52.8%	1,189	215	18.1%
岩手	95	76	80.0%	1,304	247	18.9%
宮城	101	78	77.2%	993	289	29.1%
秋田	83	40	48.2%	881	187	21.2%
山形	68	36	52.9%	822	168	20.4%
福島	127	48	37.8%	1,489	232	15.6%
茨城	160	116	72.5%	2,077	355	17.1%
栃木	93	71	76.3%	1,030	253	24.6%
群馬	105	80	76.2%	950	228	24.0%
埼玉	245	198	80.8%	2,210	728	32.9%
千葉	244	167	68.4%	2,036	588	28.9%
東京	313	309	98.7%	2,087	1,152	55.2%
神奈川	265	257	97.0%	1,757	967	55.0%
新潟	150	72	48.0%	1,602	334	20.8%
富山	63	56	88.9%	587	195	33.2%
石川	55	49	89.1%	665	189	28.4%
福井	54	30	55.6%	505	144	28.5%
山梨	61	33	54.1%	605	144	23.8%
長野	146	91	62.3%	1,751	363	20.7%
岐阜	140	92	65.7%	1,733	294	17.0%
静岡	158	119	75.3%	1,316	371	28.2%
愛知	238	225	94.5%	2,953	871	29.5%
三重	114	73	64.0%	1,648	234	14.2%
滋賀	66	52	78.8%	650	199	30.6%
京都	102	85	83.3%	1,034	357	34.5%
大阪	265	233	87.9%	2,253	1,015	45.1%
兵庫	195	183	93.8%	1,973	868	44.0%
奈良	74	46	62.2%	976	205	21.0%
和歌山	75	60	80.0%	811	265	32.7%
鳥取	33	22	66.7%	520	103	19.8%
島根	77	37	48.1%	726	150	20.7%
岡山	107	64	59.8%	1,650	258	15.6%
広島	156	112	71.8%	1,132	467	41.3%
山口	84	64	76.2%	1,042	234	22.5%
徳島	47	28	59.6%	523	129	24.7%
香川	52	44	84.6%	427	164	38.4%
愛媛	88	49	55.7%	763	197	25.8%
高知	61	34	55.7%	724	171	23.6%
福岡	171	140	81.9%	1,542	483	31.3%
佐賀	51	39	76.5%	559	144	25.8%
長崎	85	43	50.6%	698	181	25.9%
熊本	111	52	46.8%	855	229	26.8%
大分	65	37	56.9%	646	163	25.2%
宮崎	46	42	91.3%	447	145	32.4%
鹿児島	134	42	31.3%	1,016	239	23.5%
沖縄	75	45	60.0%	909	242	26.6%
合計	5,765	4,144	71.9%	58,510	16,468	28.1%



# 奈良県の産婦人科1次救急体制の検討

## ①現状と課題

### (現状)

		月	火	水	木	金	土		日	
							昼	夜間	昼	夜間
北和	輪番病院	○※	△※	○	○	×	○	○	×	×
		社会保険病院	近大奈良病院(婦人科のみ)	市立奈良病院	市立奈良病院	—	市立奈良病院	市立奈良病院	—	—
中南和		×	×	×	×	×	×	×	×	×

### (課題)

・北和の輪番病院は、金曜日・日曜日が空白になる。  
(※月・火が祝日の場合も、昼・夜空白になる。)

・火曜日の近大奈良病院は婦人科のみで、産科は対応していない。

※近畿大学医学部奈良病院の輪番体制での受入は、婦人科のみでしたが、平成19年10月16日から産科も対応しています。

・中南和は体制整備がないため、県立医科大学付属病院が1次救急も対応せざるを得ない状況。

(参考)

産婦人科1次救急患者数(H18) (前回資料3より)

	患者数	(うち救急車使用)
奈良	137	23
西和	45	6
東和	341	17
中和	504	77
南和	32	0
合計	1059	123

夜間休日の救急患者数(かかりつけ妊婦は除く)  
病院の所在する医療圏ごとに集計

# 産婦人科1次救急患者調査結果一覧表

調査期間 平成18年1月～12月

		1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計	
奈良	県立奈良病院	患者数	4	1	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	8
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	市立奈良病院	患者数	12	9	4	8	15	10	8	9	11	12	15	12	125
		(うち救急車使用)	(3)	(0)	(1)	(3)	(2)	(4)	(2)	(0)	(3)	(1)	(2)	(2)	(23)
	※済生会奈良病院	患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	※高の原中央病院	患者数	0	0	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0	4
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
西和	奈良社会保険病院	患者数	0	1	1	1	3	1	1	0	4	1	2	1	16
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(2)
	※近畿大学医学部 奈良病院	患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	0	3
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	県立三室病院	患者数	1	3	3	1	3	0	1	3	4	3	1	3	26
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(0)	(1)	(4)
東和	天理市立病院	患者数	17	14	10	10	13	6	9	7	12	12	13	13	136
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(1)
	天理よろづ相談所 病院	患者数	19	14	20	18	12	17	23	15	18	25	7	16	204
		(うち救急車使用)	(3)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(4)	(2)	(0)	(3)	(0)	(2)	(16)
	済生会中和病院	患者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	※宇陀市立病院	患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
中和	県立医科大学 附属病院	患者数	70	40	24	33	41	30	49	48	34	データなし*	52	43	464
		(うち救急車使用)	(6)	(4)	(8)	(8)	(10)	(1)	(7)	(11)	(6)	(3)	(8)	(2)	(74)
	大和高田市立病院	患者数	4	2	1	1	3	1	2	1	2	1	0	2	20
		(うち救急車使用)	(0)	(1)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(1)	(0)	(0)	(3)
	※済生会御所病院 H18.10～婦人科のみ	患者数	3	2	3	1	5	2	1	0	3	0	0	0	20
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
南和	※県立五條病院 H18.4～婦人科のみ	患者数	12	11	4	0	0	0	2	0	0	1	2	0	32
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
	町立大淀病院	患者数	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		(うち救急車使用)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)
合計		患者数	142	97	74	73	97	67	97	83	88	57	94	1059	
		うち救急車使用	(12)	(5)	(10)	(12)	(13)	(6)	(14)	(13)	(11)	(9)	(10)	(8)	(123)

患者数については、夜間・休日の救急患者(かかりつけ妊婦は除く)  
※印の付与した医療機関は婦人科のみ受け入れ

資料 7

## 消防機関への救急要請における産科・周産期傷病者搬送状況について（平成18年中）

	救急搬送人員	産科・周産期傷病者の搬送人員	①医療機関に照会を行うも、実際に受入に至らなかった件数と構成比(%)				②現場到着から現場出発までの時間区分ごとの件数					③照会するも受入に至らなかった理由ごとの件数(延べ件数)						④最大受入れ照会回数とその所要時間				
			0回	1~3回	4~6回	7回以上	30分以上	60分以上	90分以上	120分以上	150分以上	ベッド満床	専門外	医師不在	手術、患者対応中	処置困難	初診(かかりつけ医がない)	理由不明及びその他	回数	覚知から医療機関収容所要時間(分)		
滋賀県	49,580	426	件数	330	8	0	0	3	0	0	0	0	0	0	1	2	0	4	0	5	4	47
			%	97.6	2.4	0	0															
京都府	109,949	724	件数	496	22	1	0	8	0	0	0	0	0	2	0	8	5	10	3	8	6	49
			%	95.5	4.2	0.1	0.0															
大阪府	454,631	2,933	件数	2,420	236	33	13	56	7	2	1	0	0	11	16	11	32	18	24	174	20	137
			%	89.6	8.7	1.2	0.4															
和歌山県	44,476	245	件数	158	5	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	1	0	0	3	5	46
			%	96.3	3.0	0.6	0.0															
三重県	68,185	479	件数	339	60	1	1	3	0	1	0	0	0	1	4	3	1	6	0	5	8	116
			%	84.5	15.0	0.2	0.2															
奈良県	53,256	552	件数	427	109	13	3	31	1	1	0	0	0	5	21	11	20	10	5	42	9	88
			%	77.4	19.7	2.4	0.5															

\*分類不能等により数値計上されていない団体があります。